



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'96 4月号



春期特別展『木のぬくもり：一本間コレクション』記念行事開催 播磨啓太郎氏による《大山独楽製作実演》 体験学習『自分だけのコマを作ろう：大山独楽絵付け教室』

◆3月24日(日)に、春期特別展関連行事「大山独楽の製作実演と体験学習「大山独楽の絵付け教室」が開催されました。講師は、伊勢原市大山在住の木地師、播磨啓太郎さんをお願いしました。

◆当日は、午前の部と午後の部に分かれ、2回開催しました。始めの30分は、実演を見学し、みるみる仕上がる独楽に驚きの声を上げ、自分も轆轤(ロクロ)を使って作りたい心境になった人も多く見受けられました。

◆いよいよ「大山独楽絵付け体験」です。きれいに磨かれた独楽に、筆やマジックで思い思いの絵、文字、模様を描き込んでいきました。仕上げは、播磨さんに鉾(コ

ウ)で色落ちしないように磨き上げていただきました。その後、会場に用意された場所で自分で作り上げた独楽を回しました。

◆参加された人は、大事そうに独楽を持ち帰られました。

◆参加者に感想を聞きました。

絵付けは難しかったが、自分だけの独楽ができてとてもよかった。

家族で参加できとてもよい記念になりました。

楽しかったです。

独楽が回せるようになってよかった。

好評発売中

特別展図録：『木のぬくもり一本間 満 木地玩具コレクション』 定価700円

目録：『玩具資料目録Ⅱ一本間コレクション《木地玩具》』 定価800円

準備が進む20周年記念展

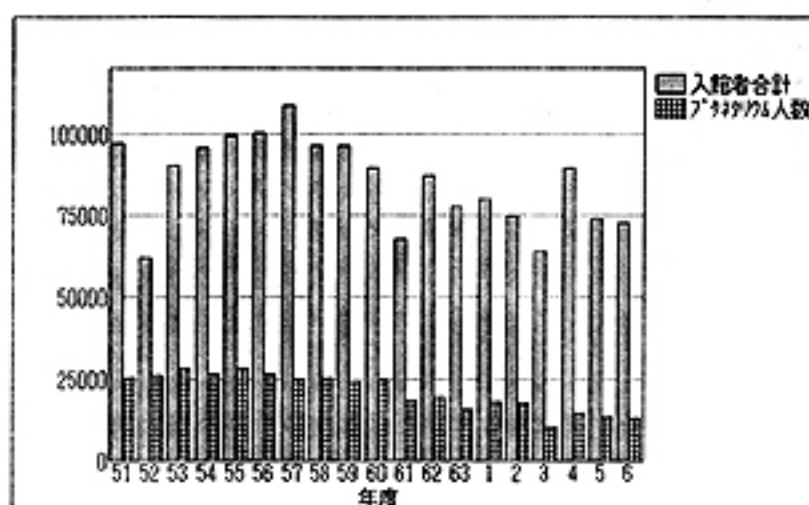
博物館は、この5月で満20周年を迎えます。それを記念して、5月1日から「開館20周年記念展」が開かれます。

現在、その準備のために、20年間の館活動をいろいろな視点から整理する作業を行っています。たとえば、20年間の入館者の統計をまとめると右のようなグラフができました。

どんな行事を行ったかは、一覧表を作ってみました。20年間続けてきた行事もあれば、最近新しく仲間入りした企画もあります。

これらの行事は、参加された方に楽しんで頂いただけではなく、多くの成果も生んできました。「相模川を歩く会」からは「相模川事典」が生まれ、「平塚の戦災と空襲を記録する会」は「平塚の空襲と戦災展」開催の原動力になりました。「みんなで調べよう」の結果は常設展示でも紹介されています。このように、行事が館の財産として生きていくくみを作ってきたことが、この博物館の最大の特徴だと思います。

5月1日からの特別展では、なつかしいポスターやパンフレット、寄贈された資料などを多数展示する予定です。お楽しみに。



▲年度別入館者数

行事名		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7
館内行事	体験学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	古文書講話会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平塚の空襲と戦災を記録する会														○	○	○	○	○	○	○
	裏打ちの会																				○
	自由研究相談会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	講演会・公演	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	映画会	○		○																	
	ナチュラリスト講座														○	○	○	○			
	デッサン教室		○	○	○	○	○	○	○	○	○										
	水彩教室				○	○	○	○	○	○	○										
野外行事	石仏を調べる会				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遺跡見学会・史跡見学会	○						○					○	○							○
	古代遺跡を探す会																	○	○	○	○
	相模川を歩く会												○	○	○	○	○	○	○	○	○
	サマーセミナー				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	野外研修講座																○				
	自然観察会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
	自然観察入門講座		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地区観察会		○	○	○	○	○														
	土曜観察会					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	みんなで調べよう			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	漂着物を拾う会															○	○	○	○	○	○
	自然観察ゼミナール																			○	○
	地層観察会							○	○	○	○	○									
	相模川の生い立ちを探る会																○	○	○	○	○
	地質調査会																				○
	星を見る会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	天体観察会							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

▲博物館の行事一覧表

『星の名まえ』

私たちが星を呼ぶ時、名前としてよく用いるものには「固有名」「バイエル名」「フラムスチード番号」などがあります。固有名というのは、「アルクトゥルス」「スピカ」のように、個々の星に固有な名前です。星座の中の位置や、その星の見え方を示す場合も多く、もっとも親しみやすい名前と言えるでしょう。「バイエル名」は、ドイツの天文学家バイエルが彼の星図に用いたもので、星座ごとに α 、 β などのギリシャ文字をふります。比較的覚えやすく、これも広く使われています。フラムスチード番号は、グリニッジ天文台の初代台長のフラムスチードが彼の星図に付した



した星の表の番号で、バイエル名がない暗い星を呼ぶ時によく使われます。しし座の1等星、固有名「レグルス」は、バイエル名では「しし座 α 星」、フラムスチード番号では「しし座32番星」ということになります。

これらの他、最近では肉眼では見えない暗い星まで観測対象になるため、フラムスチード番号でも足りず、S A O 〇〇〇〇〇〇など、星表（星の位置や明るさを掲げたカタログ）番号がしばしば用いられます。

投影では、こうした名前の種類を、天文学の歴史にそって紹介しています。

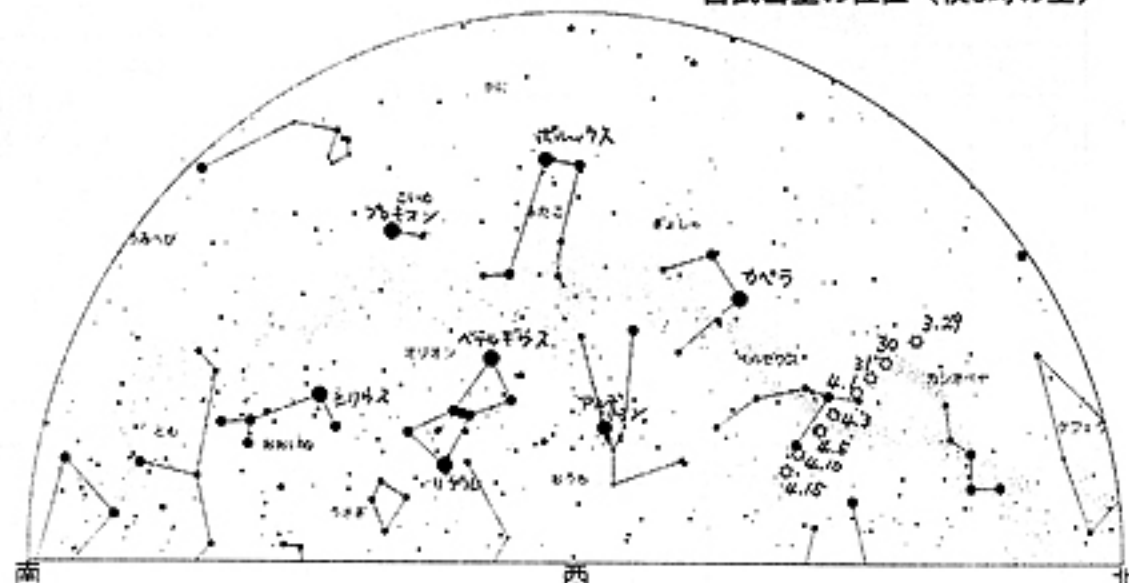
(4月28日まで投影)

百武彗星を見ましたか？

ひさしぶりに明るい大きな彗星が現れ、話題になりました。あいにくの季節で、平塚ではあまり天候に恵まれませんが、晴れた時には肉眼でも見る事ができました。3月25日の晩が地球最接近でしたが、これからは太陽に接近して彗星

自体が発達するため、4月に入ってもまだ眺めるチャンスはありそうです。今後は夕方の西の空で、高度が下がって行きます。日が暮れてから、なるべく早い時間に観察する必要があります。夜7時半から8時ごろをめやすに観察するとよいでしょう。お天気（透明度）と空の暗さがポイントになりそうです。

百武彗星の位置（夜8時の空）



4月の行事予定

3	水	地質調査会(館内)
7	日	自然観察ゼミナール「冬芽入門」 (総合公園) 地質調査会(野外)
11	木	石仏を調べる会(須賀)
13	土	◎漂着物を拾う会(平塚海岸) 古文書講読会 平塚の空襲と戦災を記録する会 地質調査会
14	日	民俗探訪会「ガイダンス」
17	水	裏打ちの会
20	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 天体観望会「ガイダンス」
21	日	相模川の生き立ちを探る会 「桂川の湧水と滝・都留市」
24	水	地質調査会(館内)
25	木	石仏を調べる会(須賀)
26	金	◎星を見る会「水星・金星を見よう」
27	土	古文書講読会
28	日	古代遺跡を探る会
30	火	月末休館日

5月の行事予定

1	水	◎特別展「開館20周年記念展」 <至:6月2日>
5	日	民俗探訪会「須賀の史跡と石仏めぐり」
7	火	地質調査会(館内)
9	木	石仏を調べる会(馬入)
11	土	◎漂着物を拾う会 古文書講読会 平塚の空襲と戦災を記録する会
12	日	◎特別展記念シンポジウム
15	水	裏打ちの会
18	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 地質調査会
19	日	古代遺跡を探る会
23	木	石仏を調べる会(新宿)
24	金	◎星を見る会「月と金星を見よう」
25	土	古文書講読会 天体観望会「金星、月を写そう」
26	日	相模川の生き立ちを探る会 「生痕化石・三浦市毘沙門」
31	金	月末休館日

◎は参加自由 ○は申込制 他は会員制

●特別展

「木のぬくもり」:4月7日(日)まで
「開館20周年記念展」
:5月1日(水)~6月2日(日)

☆特別展記念シンポジウム

「すべてのまちに博物館を
—今 高まる 地域博物館への期待—」

- ・日時:5月12日(日)13:30~
- ・場所:博物館講堂
- ・参加:自由

●寄贈品コーナー

「神奈川の木地玩具」:4月7日(日)まで
「人文部門新資料展」
:4月10日(水)~4月28日(日)
「自然部門新資料展」
:5月1日(水)~6月2日(日)

●プラネタリウム一般投影

「星の名前」:4月28日(日)まで
「双子の星~宮沢賢治生誕100年記念リバイバル」
:5月11日(土)~6月2日(日)
・投影日:毎週土・日曜日
・投影時間:①11:00 ②14:00
・観覧料:100円

星を見る会「水星・金星を見よう」

日時:4月26日(金) 19:00~20:30
場所:博物館屋上
集合:博物館1階科学教室
参加:自由(曇・雨天時中止)

漂着物を拾う会

海岸に打上げられた動植物・人工物を集めて調べます。
日時:4月13日(土) 9:30~11:00
場所:平塚海岸
集合:花水川橋平塚側たもと記念碑前
参加:自由

《閉館時間変更のお知らせ》 4月から5時閉館になります。入館は従来通り4時30分までです。

「あなたと博物館」

定期講読のお知らせ

平塚市博物館の情報紙「あなたと博物館」をご希望の方には直接郵送しています。お申込は、住所・氏名・電話番号・ご希望の号(「〇年〇月号」〇年〇月号)をお書きの上、80円切手を必要枚数同封して博物館までお送りください。「あなたと博物館」は臨時増刊号を含め、年13回の発行を予定しています。

あなたと博物館 21巻 1号 通巻230号 03000 発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41 TEL:0463(33)5111 FAX:0463(31)3949 ※この用紙は再生紙を使用しています